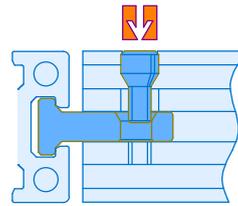


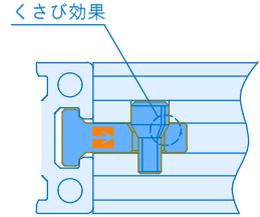
フレーム、コーナースターの固定

フレームの結合方法 「ロック・テーパボルト

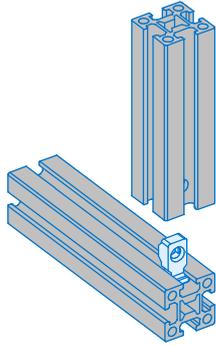
Tロックをテーパボルトのくさび効果で強固に引き込み、確実にフレームどうしを固定します。



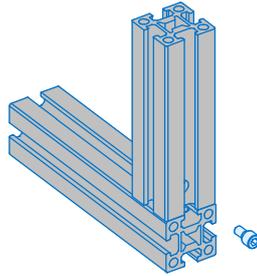
テーパボルトを締める



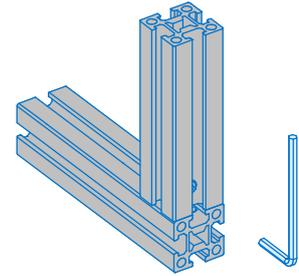
Tロックが引込まれる



①フレームを差し込みます。



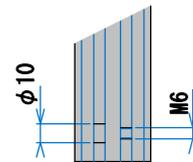
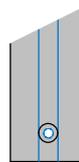
②テーパボルトを入れます。



③テーパボルトを締めこみます。

注意！！

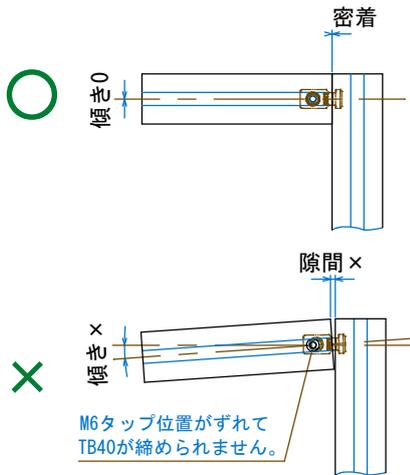
Tロックには方向性があります。“LECO”の文字がφ10側に向くようにフレームを差し込み、テーパボルトを締めて下さい。



Tロックの“LECO”文字



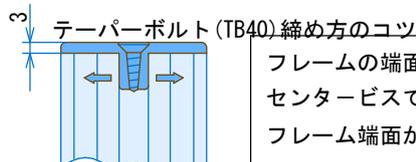
テーパボルト (TB40) 締め方のコツ



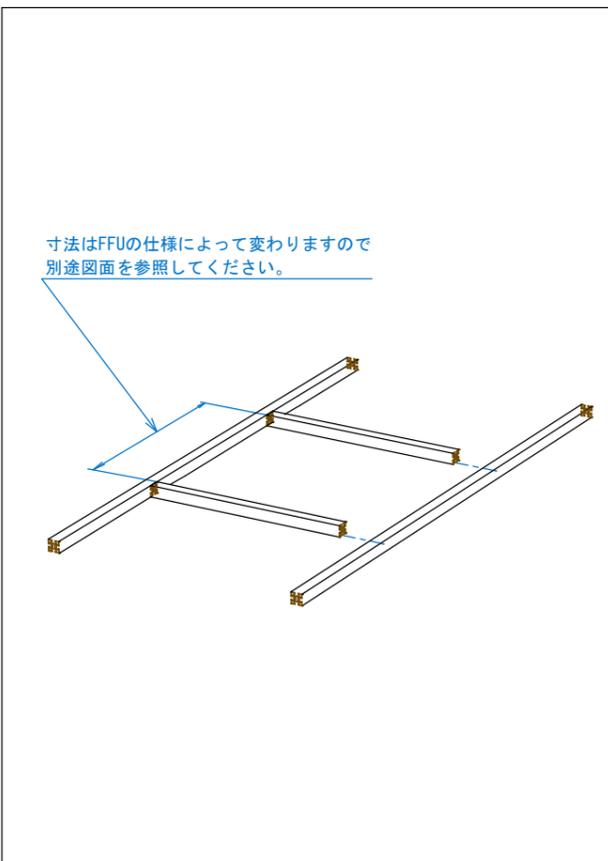
フレーム同士をしっかりと密着させて締めこんでください。

FFU取付部に	フレームの結合部材		固定用部材	
ドアパッキン DP40A	Tロック TL40	テーパボルト TB40	Fナット NF40-M4	サポートクリップ NS40
F44L	エンドキャップ EP44	アジャスター AJEC-M16		
コーナースター BL40				

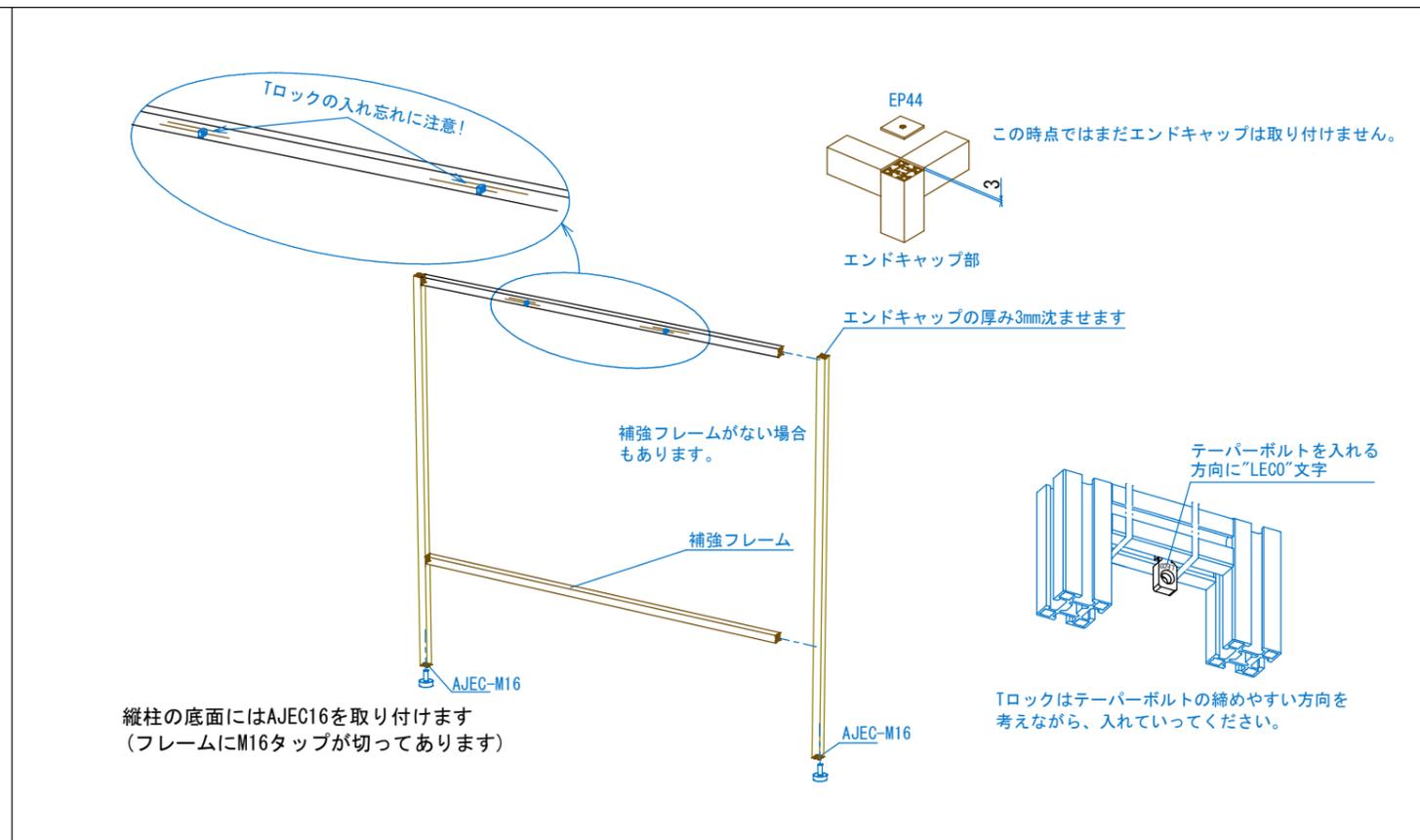
エンドキャップ



フレームの端面に軽く打ち込み、付属ネジを締めこんでください。
センタービスで押し広げる構造となっていますので、容易にははずれません。
フレーム端面が表に出る部分には、ケガの防止のためにも、エンドキャップを取り付けてください。



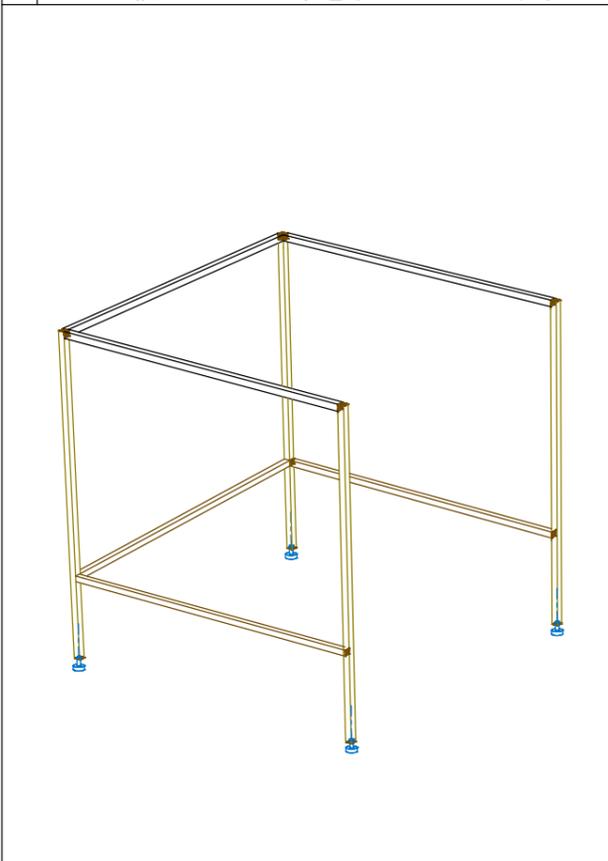
1 FFUの載るはしご部を組み立てます。



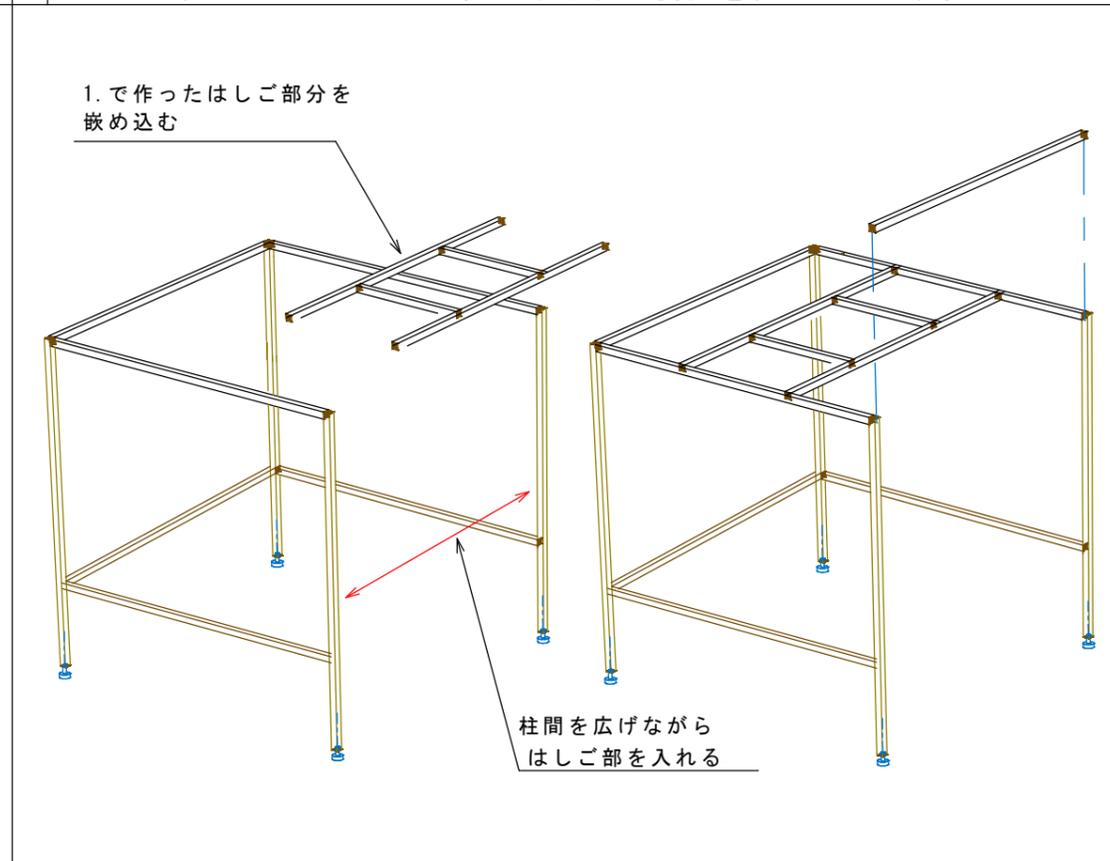
2 1で組み立てた「はしご部」が取り付く側面を組み立てます。



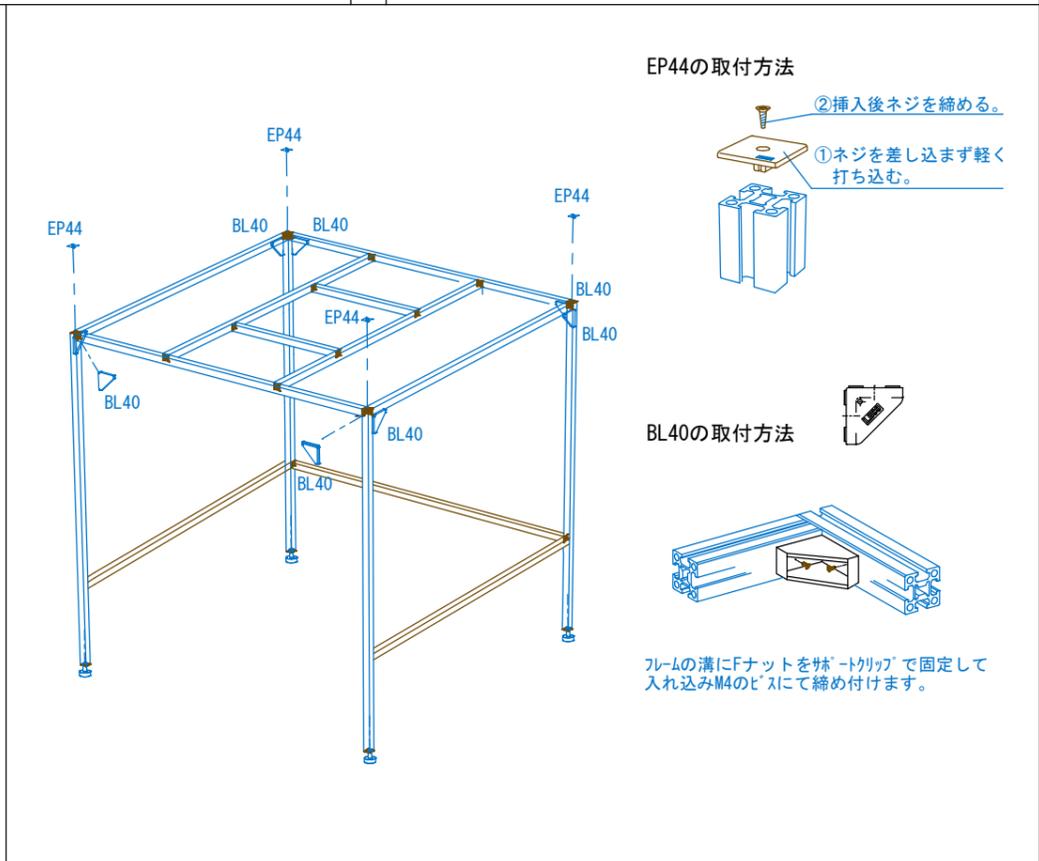
3 2で組んだフレームをL型につなげます。



4 2のフレームをコの字に繋ぎます。



5 4のフレームの間口を広げ、1のはしご部を入れ込みます



6 エンドキャップ (EP44)、コーナーステア (BL40) を取り付け完成です。

必ず2人以上で、平面、広いスペースで組み立てて下さい。
組み立てる前に、フレームに罫書線を引いておくと組み立てやすくなります。

筋交いの両端
152フレーム
エンドキャップ

筋交い角コーナーに取り付け
M5キャップビス

入り口の方、向きに気おつけてください。

7 ワンピースタイプカーテンを、かぶせてください。

CBSU-DF

NF40-M4
NF40-M4 (カーテンに穴を明ける)

貼り付け用図面 (1/4)

8 CBSU-DFを取り付けます。

FB06はF48L内側の上の溝に固定します。

RC06

RC06

RC06

RC06

FB06

FB06

FB06

FB06

カーテンを丸棒に巻き込み
折り返す。

F48L

カーテン切り欠き方法 ×型にカットして下さい。

カーテン固定方法 (詳細は別紙参照)
FB06

カーテン

RC06

カーテン余剰分を適当な長さで
切断する

9

FFU取付部のカーテンを×型にカットする。
カーテンをFB06(アルミ丸棒)に巻き込み折り返し、RC06にて固定して、
余剰分をカットする。

DP40A×4

カットして使用

F44L

カーテン

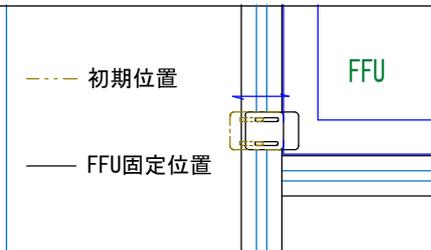
FB06

DP40A

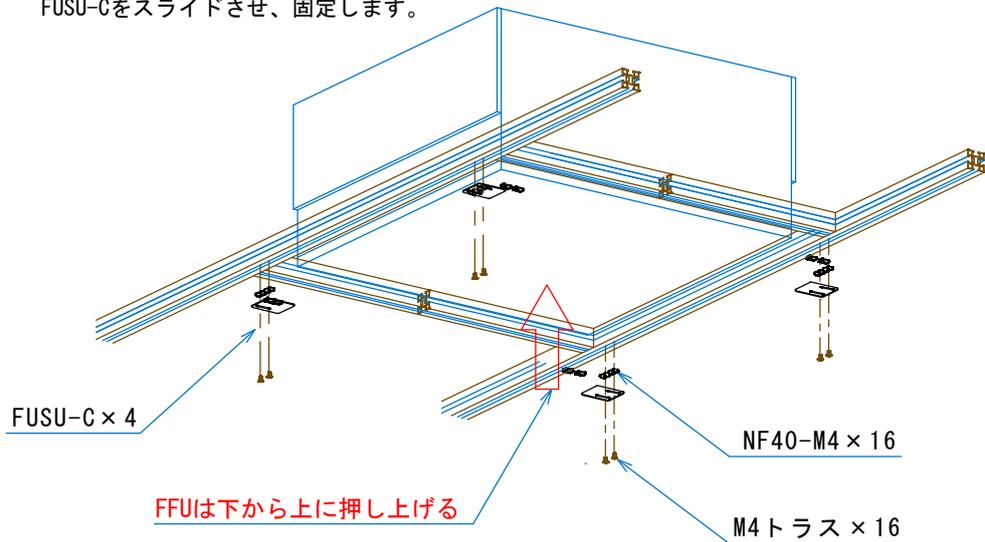
DP40AはF44L内側の下の溝に固定します。

10 (DP40Aは、はさみで任意寸法にカットして下さい。)

フレーム、コーナーステーの固定



FUSU-Cをスライドさせ、固定します。

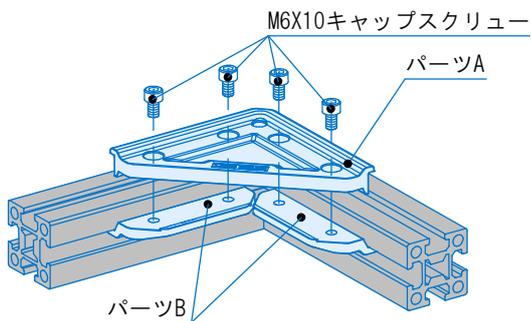


FUSU-Cを初期位置に仮固定します。

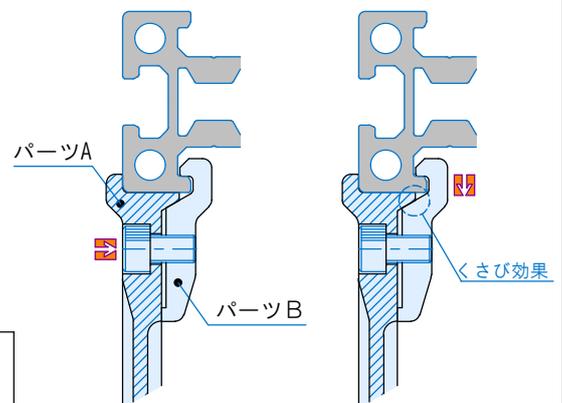
11 FFUを取付部にセットして、FUSU-CをFFU固定位置に固定する。

コーナーステー

※コーナーステーが2種類あり、機種により下記参照して下さい。



ダイキャストコーナーステーは2ピースで構成され、くさび効果によりフレームどうしをしっかりと固定、強固な組立て剛性が得られます。



基本は2人作業です。

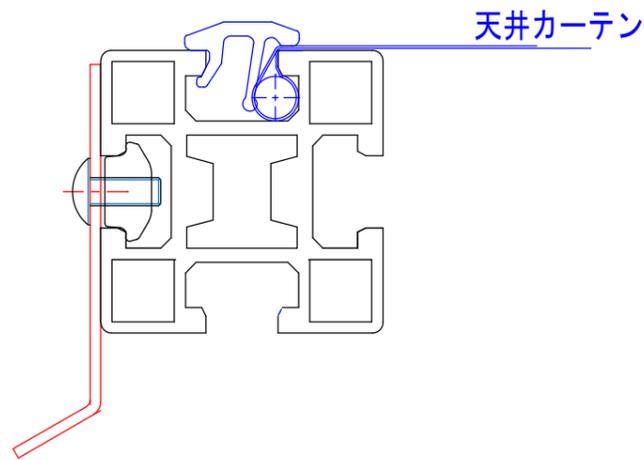
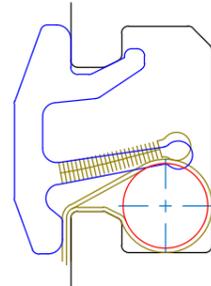
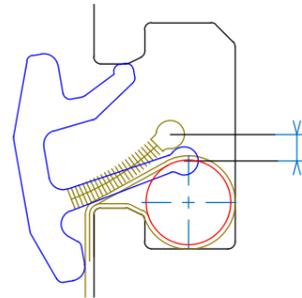
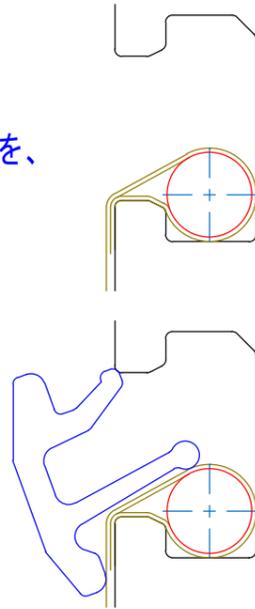
まず、FB06を挿入したカーテンを、溝の中に押し込む。

RC06の長い方のリブでFB06を、押さえ込む用に当てる。1人が端から、押し込みもう1人が、押し込む先が図の様な形になるようにRC06, FB06を支える。

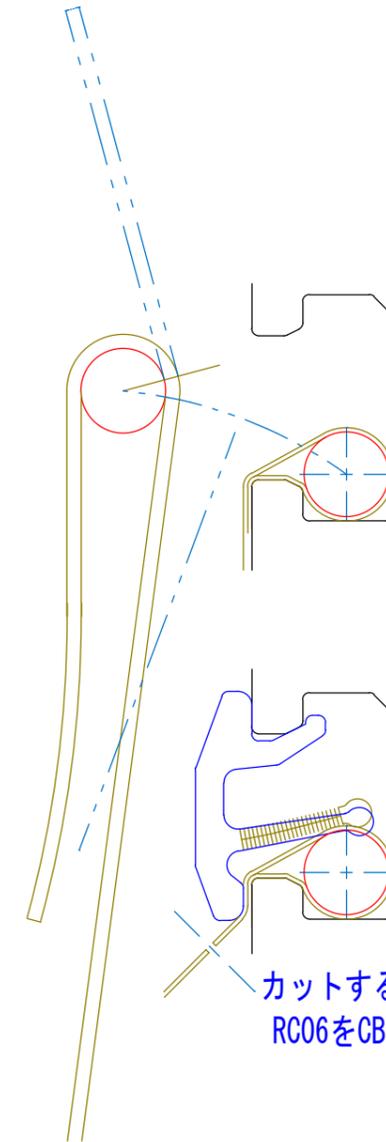
注、この図の形になっていないと押し込めません。

端から押し込むとき、硬いようならプラスチックハンマー等で、軽く、たたき込む。

装着完成



袋加工されていない場合カーテンでFB06を巻き込んでRC06をはめ、余分なカーテンをナイフなどでカットする。



カットする
RC06をCBSU-Dの有る範囲、抜いてください。

memo	date	09/07/09	scale	1 / 1	material	トヨシマ電機株式会社	
	check		qty.	1 / set	remarks		
surface texture 25/▽▽ 6.3/▽▽▽ 1.6/▽▽▽▽ 0.2/▽▽▽▽▽ 100/▽	design	原田			No.	name	RC06 仕様説明
						product number	